

「県民健康管理調査検討委員会」の会議運営に係る調査結果の訂正について

平成 24 年 11 月 15 日

「県民健康管理調査」検討委員会
運営に係る調査委員会

1 経緯

- 本調査委員会は、「県民健康管理調査検討委員会」の会議の運営状況を明らかにし、その透明性を高めるため、事実関係を調査し、平成 24 年 10 月 9 日に報告書を取りまとめた。
- その後、検討委員会に係る公文書開示請求を受けて、保健福祉部において関係文書を確認していたところ、11 月 6 日に、報告書では「なし」としていた第 2 回検討委員会に係るシナリオ（以下「シナリオ」という。）の存在が担当職員の事務作業用の個人簿冊において確認された。
- このため、次の 2 点について改めて検証を行った。
 - ① 第 2 回検討委員会において発言内容の調整等が行われたか。
 - ② 10 月の調査時にシナリオが確認されなかったのはなぜか。

2 検証結果

①について

第 2 回検討会について、第 3 回及び第 6 回検討委員会と同様に、シナリオと議事録及び委員等からの聴き取り結果を照合した結果、発言内容の調整や議論の誘導等があったとは認められなかった。（照合結果の詳細は別紙のとおり）

なお、シナリオは、委員 2 名（座長と当時の保健福祉部長）のみへ手持ち資料として配布されたものであった。

②について

ア 10 月調査時は、公文書として保健福祉部が保管している簿冊（以下「保管簿冊」という。）や委員が所有する会議資料等から収集した資料及び全ての委員と関係職員等への聴き取り結果により、各会合の資料の有無も含めて事実関係の確認を行った。

イ この際、シナリオについて、委員 2 名（座長及び当時の保健福祉部長）から事前配布があったとの聴き取り結果が、職員 5 名から進行を管理するための資料があったとの聴き取り結果があった。

ウ 当該聴き取り結果も踏まえて、座長が所有する資料をはじめ関係資料によりシナリオの確認作業を行ったが、収集資料からは存在を確認できなかったため、「なし」と結論付けたものである。

エ 今回改めて保管簿冊を確認したが、シナリオは綴られていなかった。また、収集した資料についても再確認を行ったが、シナリオはなかった。

オ これらから、10月調査時にシナリオが確認されなかったのは、保管簿冊にシナリオが綴られていなかったためと考えられる。

なお、事務作業用の個人簿冊にも綴られていたシナリオが、保管簿冊に綴られていなかった理由は確認できなかった。

3 報告書の訂正

- 今般の検証結果を受けて、平成24年10月9日付けの調査報告書資料編について、以下の部分を訂正及び追加する。

[訂正]

- ・「県民健康管理調査」検討委員会等調査結果
- ・いわゆる「進行表」の確認について
- ・「県民健康管理調査」検討委員会に係る議論の誘導が疑われる進行表に関するチェックリスト

[追加]

- ・第2回福島県「県民健康管理調査」検討委員会シナリオ

「県民健康管理調査」検討委員会等調査結果

	主催	開催日	議事録	録音データ	進行表等	ヒアリング結果		準備会と検討会資料の差異	
						委員 オブザーバー	職員		
第1回準備会	県立医大	23.5.13	○	なし	なし	意見の調整等 なし	意見の調整等 なし	あり	報告書 7ページ
第1回委員会	県	23.5.27	○ ● 議事メモ	なし	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第2回準備会	県立医大	23.6.12	なし	なし	なし		同上	あり	同上
第2回委員会	県	23.6.18	○ ● 議事メモ	なし	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第3回準備会	県	23.7.17	○	なし	○	(座長進行用)	同上	あり	同上
第3回委員会	県	23.7.24	○ ● 議事メモ	なし	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第4回準備会	県	23.10.17	○	なし	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第4回委員会	県	"	○	○	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第5回準備会	県	24.1.25	○	なし	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第5回委員会	県	"	○	○	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第6回準備会	県	24.4.26	○	○	○	議事録突合 済み 報告書 8ページ	同上	あり	同上
第6回委員会	県	"	○	○	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	あり	同上
第7回準備会	県	24.6.12	○	○	○	議事録突合 済み 報告書 3ページ	同上	なし	
第7回委員会	県	"	○	○	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	なし	
第8回準備会	県	24.9.11	職員等より し騰取	なし	なし		同上	なし	
第8回委員会	県	"	なし	○	○	議事録突合 済み (座長進行用)	同上	なし	

いわゆる「進行表」の確認について

平成24年11月15日

議論の誘導、規制と疑われかねない「進行表」について第1回から第8回まで確認した。

	有無	内容
第1回	有り	(5/13 実施分) 座長のメモ。議事項目が列挙されている。 議論を誘導、規制するような記述はない。
第2回	有り	(6/18 実施分) 委員会に係るシナリオ（座長進行用）。別途整理（資料1）
第3回	有り	疑わしい記述有り。別途整理（資料1）
第4回	2種類 有り	(9/30 送付分) 全体的に議事となる項目毎に説明担当者と検討すべき課題及び担当部署についてメモ的に作成されたもの。 議論を誘導、規制するような記述はない。 (10/14 修正版) 上記項目について配付資料の付記。 議論を誘導、規制するような記述はない。
第5回	有り	(1/25 実施分) 全体的に議事となる項目毎に説明担当者と検討すべき課題及び担当部署についてメモ的に作成されたもの。 積極的な情報提供を促す記述あり。
第6回	有り	(4/26 実施分) 全体的に議事となる項目毎に説明担当者と検討すべき課題及び担当部署についてメモ的に作成されたもの。 疑わしい記述はあるものの資料の説明である。別途整理（資料1）
第7回	有り	(6/12 実施分) 全体的に議事となる項目毎に説明担当者と検討すべき課題及び担当部署についてメモ的に作成されたもの。 議論を誘導、規制するような記述はない。
第8回	なし	(9/11 実施分) 10/7 時点で準備会の進行表、議事録なし。

※ 第4回以降は、準備会・検討委員会の開催が同日となっていることから、進行表は一つにまとまっている。

「県民健康管理調査」検討委員会に係る議論の誘導が疑われる進行表に関するチェックリスト

進行表(議論用表)	委員会(議事録)	判断
<p>(3) 「県民健康管理調査」の先行調査について</p> <p>・全県民を対象とした基本調査実施における事務的な課題も明らかにし、その後の円滑な調査進行のため、先行調査を行うこととしておりましたが、この地域について、どのように抽出すべきでしょうか。</p> <p>○先行調査地域について (条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的高齢者地域である計画的避難区域 ・区域が明確であること ・対象人数が実行として適切であること ・県民の了解が得られること <p>(上記委員発言 or 庶長提案 or 事務局提案)</p> <p>※ 詳細な人口等については、事務局へ質問</p> <p>いくつかの意見がでたところですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯館村、浪江町、川俣町、山木屋 ・先行調査に併せて、ホールボディーカウンターによる内部被ばく検査を実施。 <p>することとして進めることとします。</p>	<p>※議題②「県民健康管理調査」の詳細調査の②「内部被ばく検査」と「小児甲狀腺検査」の議論において</p> <p>【山下庶長】 WBCを100人実施と朝日新聞に出ていたが、 【事務局】 全員一気には無理だが、先行地域から実施を提案したい。案であるが、先行地域の飯館村、川俣町、山木屋、それから浪江町。これら地域の住民は約28,000人。これを先行調査対象としたい。WBCもこの地域の住民を対象に、ただキャパシティの問題があるので、1割程度を先行調査のスペンの中でやりたい。</p> <p>※議題③「県民健康管理調査」の先行調査の議論において</p> <p>【山下庶長】 先行調査については、もう話題に出したが、基本調査の先行。WBCもやる。 (略)</p> <p>【山下庶長】 SPEEDIで高いところの不安を解消できれば、浪江町民は高いところに逃げたという指摘もある。この地域で先行して調査を実施するというのは納得してもらえらると思うがどうか(異議なし)。</p>	<p>○進行表に記載のある内容に関する事務局からの説明に対して、委員から意見はなく、庶長が取りまとめたものであり、誘導等と言えるものではない。</p>
<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の「県民健康管理調査」は、30年以上の長期にわたるものであり、調査結果のデータベース構築は勿論のことですが、「健康手帳」などの配布についても要望があり検討すべき課題かと思います。 ・「健康手帳」について、委員の皆さんから、ご意見はありますでしょうか。 <p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(いくつかの意見がでたところですが、) ・「健康手帳」については、基本調査等の結果も踏まえて、そのあり方について検討をすることとします。 	<p>※ 議論なし。</p>	<p>○シナリオに記載のある内容に関する直接的な発言はなかった。</p>

「県民健康管理調査」検討委員会に係る議論の誘導が疑われる進行表に関するチェックリスト

資料1

進行表(議論用)※	委員会(検討中)	判断
<p>(はじめに)【庭長から発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回議事要旨等についてホームページ掲載等について言及 	<p>【山下座長】 第1回と第2回の議事要旨については、後日ホームページで公開する予定。</p>	<p>○今後の取組を周知するものであり、誘導等と言えるものではない。</p>
<p>(1)ホームページと尿(内部被ばく)検査結果について【明石委員】 (英語) 「セシウム134及137による内部被ばくについては、合計しても1msv未満であり、相当に低いと評価。他の地域の住民では、さらに低いと思われる。今回の3地域(浪江、飯館、川俣山木屋)以外を対象とした小規模調査の結果を見た上で、(尿による内部被ばく検査の是非を)判断したい。」</p>	<p>【明石委員】 評価としては、全員が1msv未満、この1msvについては、基準ではない。健康影響と規制値には大きな隔りがある。規制値は相当安全側にあつた。1msv以上なら健康に影響があるということでもない。1msvはしきい値ではなく、説明の目安である。</p>	<p>○結論については、事前に委員から発言メモの提出があり、委員の発言が予想されたため記載したもの。</p>
<p>但し、WBCの今後の普及とCo半導体の逼迫状況(牛肉等)を考えると、尿検査でWBCを代替するのは困難ではないか。</p>	<p>【山下座長】 今後、尿検査をする意味があるのか。 【明石委員】 ICRPでは1日量の基準があるが、1回量についてはない。今回の尿検査では極めて微量しか検出されなかつた。(略)例えば、1日5リットルの尿が出る前提で、つまり相当薄まっている前提で、問題ないと言える数値が示せるか、検証にも少し時間をいただきたい。</p>	<p>○進行表に記載のある内容に関する直接的な発言はなかつた。</p>
<p>(2)基本調査について 1) 先行調査の進捗状況について 資料:基本調査について ・発送数、回収率について言及 発送数:27,256 回答数:6,214 回答率:22.8%</p>	<p>【県立医大事務局】 先行調査については、7月15日までに発送が完了し、7月21日時点での回答率は22.8%。</p>	<p>○進捗状況の周知であり、誘導等と言えるものではない。</p>
<p>2) 推計プログラムの進捗状況 資料:線量評価委員会設置要綱 ・基本プログラムの準備はできている。」を強調。 ・口頭で、課題等について言及。 ・工学系の課題なので、「線量評価委員会」に諮り検討していく。 ・SPBED(再現データ)(3月15日の課題)の質疑に終始しない。 (SPBED)の話題のみが着目される可能性あり、そがならないようお願い。また、そびなつた場合は、「線量評価委員会」で検討とそらしていただく。</p>	<p>なし</p>	<p>○進行表に記載のある内容に関する直接的な発言はなかつた。 ○ただし、SPBEDの話題が一度も出なかつたのは、進行表の記載に起因するとの見方もできる。</p>
<p>(3)詳細調査について 1) 詳細調査について【県事務局 → 安村委員】 資料:概要、工程表 ・概要説明、その後下記説明 資料:健康診断 こころの健康度(質問紙調査) 妊産婦(質問紙調査) 健康診断追加項目について、統一見解が得られていません。 予算の有効配分と実効性を踏まえて、あれもこれも追加は不可です。</p>	<p>【安村委員】 関係者との調整は今後となる。</p>	<p>○進捗状況の周知であり、誘導等と言えるものではない。</p>

「県民健康管理調査」検討委員会に係る議論の誘導が疑われる進行表に関するチェックリスト

	進行表(議論用メモ)	委員会(議事録)	判断
	<p>(現時点案) 避難区域等住民を対象に、血算(白血球分画を含む)を追加。 (下記の範囲での議論をお願いします。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 白血球マーカーニングとしての有用性? から血算も追加せず。 現時点案 生活習慣病予防の観点から、腎機能(Cr、e-GFR、UA)追加 	<p>【安村委員】 放射線による影響ばかりでなく、避妊生活による生活習慣の変化などが想定される中で、生活習慣病の予防が極めて重要という観点に立ち、早期発見・早期治療のため健康診査を実施するもの。</p>	<p>○進行表に記載のある内容に関する直接的な発言はなかった。</p>
第3回検討委員会	<p>2) 甲状態聴音波検査について【安村委員 → 鈴木先生】 ・資料: 甲状態超音波検査</p>	<p>【鈴木教授】(オブザーバー) 資料説明等</p>	<p>○特に該当しない。</p>
	<p>(4)23年度県民健康管理調査まとめ</p> <ol style="list-style-type: none"> 【歴長から】ポンチ絵にて、本日の議論確認 議論に上がっていない部分について補足。 【ここで発言がなければ、佐藤委員(部長)】 ・健康診査至県民部分(次年度以降19~39歳健康無し者へ対応) ・健康管理ファイル(仮称) 	<p>【星委員】 19~39歳の検診を受けられない方への支援についてだが、放射線に重きを置くより、最も医療から遠い世代に健康に気をつけてもらうのは、重要なこと。 【佐藤委員】 最後のポンチ絵を御覧いただきたい。基本調査後のフォローとして、18歳以下は甲状態検査、19~39歳は既存の健診制度の狭間にあるので、追跡して見守る体制が必要。集団健診に限らず、例えば医療機関に行って受けていただくことも含めて検討したい。 【山下遊長】 健康管理ファイル(仮称)について、佐藤委員から説明をお願いしたい。</p>	<p>○健康診査至県民部分(次年度以降19~39歳健康無し者へ対応)については、進行表を送付していない星委員からの発言であり、誘導等と言えるものではない。 ○健康管理ファイル(仮称)については、歴長として説明を求めたものであり、誘導等と言えるものではない。</p>
	<p>(5)その他 1) 第4回検討委員会の開催について【県事務局】 ・議事予定(調査進捗状況、調査票、データベース、次年度計画等) ・日程(9月以降)</p>	<p>【山下遊長】 次回の検討委員会は、【事務局】 9月以降に調整させていただきたい。</p>	<p>○次回の日程を確認するものである。</p>
第6回準備会	<p>(1) 基本調査について【大津留先生】 ・他の生活習慣病リスクの低減が重要との議論へ繋ぐ?</p>	<p>【大津留先生】 これが、モニタリングの値等、それから先に安村先生がご説明いただいた基本調査の推計値から考えられる外部被ばく線量、かつその現在のデータとを併せて健康影響を及ぼすリスクというのは、他の生活習慣と関連するリスクと比べると低いということが分かります。</p>	<p>○進行表に記載のある内容に関する発言ではあるものの、内容は資料そのものの説明である。</p>

第2回福島県「県民健康管理調査」検討委員会シナリオ

平成23年6月18日(土) 15時～17時

福島県自治会館2階 特別会議室

時間	次第	発言者	発言内容
15:00 ～ 15:05	開 会	小谷主幹	定刻となりましたので、ただいまから第2回福島県「県民健康管理調査」検討委員会を開催させていただきます。
	部長挨拶	小谷主幹	はじめに、福島県保健福祉部長 佐藤節夫よりご挨拶を申し上げます。
		部 長	(挨拶)
	委員出欠	小谷主幹	本日、委員欠席はありません。
15:05 ～ 15:10	議 事	小谷主幹	それでは、早速議事に入らせていただきます。 座長は山下委員にお願いしておりますので、議事の進行をお願いいたします。
		山下委員	座長として円滑な運営に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。 ○朝日新聞の記事の件 この会議の公開・非公開についてお図りしたいと思います。いかがいたしましょうか。
			「忌憚のない意見交換を行いたいのので、非公開で行うことが望ましい。」
		山下委員	・・・という意見がございました。 非公開とすることでよろしいでしょうか。 (異議なし) それでは、本日の会は、非公開といたします。 ○ <u>但し、透明性の確保は重要。次回公開。</u> ○ <u>委員会議事要旨の提供</u>

時間	次第	発言者	発言内容
			(マスコミ退席後、非公開扱い資料配付)
			まず始めに、前回終了後マスコミ提供資料なし。 今回、議事の最後で、提供できる全体像について資料(福島県における県民健康管理の取組み)をとりまとめたい。
15:10 ～ 15:20	議題(1) ①	山下委員	では、議事に入らせていただきます。まず、議題(1)「県民健康管理調査」の基本調査について。 今後の先行調査実施の鍵となります問診票について、本日、決定をみたいと思います。 最初に、「被ばく線量の推計評価について」、放医研の明石委員から説明をお願いします。
		明石委員	(被ばく線量推計評価の進捗状況・課題について説明)
		山下委員	ただいまの明石委員からの説明について、ご意見等があればお願いいたします。 (意見) それでは、皆様からいただいた御意見等をまとめたいと思います。 ○被ばく線量評価について ・問題点を確認して、作業継続を依頼

時間	次第	発言者	発言内容
15:20 ～ 15:40	議題(1) ②	山下委員	次に、「問診票について」安村委員から説明をお願いします。
		安村委員	(問診票について説明)
		山下委員	<p>ただいまの安村委員からの説明について、ご意見等があればお願いいたします。</p> <p>(意見)</p> <p>それでは、皆様からいただいた御意見等をまとめたいと思います。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>○問診票について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題点を確認 ・座長と安村先生において修正、決定とする。 </div>

時間	次第	発言者	発言内容
15:40 ～ 15:50	議題(2) ①	山下委員	次に、議題(2)「県民健康調査」の詳細調査について、前回から検討が進んだ点等あれば、安村委員から説明をお願いします。
		安村委員	(詳細調査について簡潔に説明) 「基本調査の実施と並行して、引き続き検討する。」
		山下委員	ただいまの安村委員からの説明について、ご意見等があればお願いいたします。 (意見) それでは、皆様からいただいた御意見等をまとめた いと思います。 ○詳細調査について ・問題点を確認。 ・次回検討会の主要議題とする。
議題(2) ②	山下委員	詳細調査の議論に併せて、これまでに議論のあった「内部被ばく検査」と「小児甲状腺検査」について確認をしたいと思います。 まず、「内部被ばく検査について」、原発事故の収束が見えず、現在の状況が長期化する中で、検査を受けたいという声が大分高まっています。 県としては、どのようにお考えでしょうか。	
	佐藤部長	県民の要望に応え、実施する方向で準備を進めています。	

時間	次第	発言者	発言内容
15:50 ～ 16:10	議題(2) ②	山下委員	どのくらい、いつから実施可能なのか、事務局から説明をお願いできますか。
		馬場課長	(WBC 調査について簡潔に説明) ○WBC 検査について <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段が確保できれば、放医研で1日10人 ・医大や日本原子力研究開発機構の協力を得て実施可能人数について拡充を図っていく。 ・7月末まで、〇〇〇人程度実施の予定。 ・受診者については整理が必要。 ・先行調査対象者から抽出
		山下委員	ただいまの事務局からの説明について、ご意見等があればお願いいたします。 (意見) ○ 放医研での結果評価・還元方法の標準化への検討 → 明石委員どうでしょうか
		明石委員	(説明)
		山下委員	それでは、皆様からいただいた御意見等をまとめたいと思います。 ○WBC 検査について <ul style="list-style-type: none"> ・検査が進み、県民の安心が広がることを期待 ・もし、高線量被ばく者がいれば適切に対応。

時間	次第	発言者	発言内容
16:10 ～ 16:20	議題(2) ③	山下委員	次に、小児甲状腺検査について、実施時期と内容について、安村委員から説明をお願いします。
		安村委員	(小児甲状腺検査について簡潔に説明) ○小児甲状腺検査について ・数年後に実施予定だった。 ・ベースライン調査として、今年度も実施したい。 ・実施体制の整備を図る。 ・詳細調査との連携も念頭に実施を検討したい。
		山下委員	ただいまの安村先生からの説明について、ご意見等があればお願いいたします。 (意見) それでは、皆様からいただいた御意見等をまとめたいと思います。 ○小児甲状腺検査について ・次回検討会で詳細調査と併せ、再度議論？

時間	次第	発言者	発言内容
16:20 ～ 16:50	議題(3)	山下委員	次に、議題(3)「県民健康調査」の先行調査についてですが、全県民を対象とした基本調査実施における事務的な課題も明らかにし、その後の円滑な調査進行のため、先行調査を行うこととしておりましたが、この地域について、どのように抽出すべきでしょうか。
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>○先行調査地域について (条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的高線量地域である計画的避難区域 ・区域が明確であること ・対象人数が試行として適切であること。 ・県民の了解が得られること。 </div> <p>(上記委員発言 or 座長提案 or 事務局提案)</p> <p>※詳細な人口等については、事務局へ質問</p>	
山下委員		<p>いくつかの意見がでたところですが、</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・飯舘村、浪江町、川俣町山木屋 ・先行調査に併せて、ホールボディカウンターによる内部被ばく検査を実施。 </div> <p>することとして進めることとします。</p>	
		山下委員	<p>【県民健康調査全体像の確認】</p> <p>「福島県における県民健康管理の取組み」についてここまでの議論を踏まえて、事務局で至急まとめて、マスコミへの配布準備をお願いします。</p>

時間	次第	発言者	発言内容
16:50 ～ 17:00	議題(4) その他	山下委員	次に、議題(4)その他ですが、何かありますでしょうか。 【意見あれば議論】
山下委員		今回の「県民健康管理調査」は、30年以上の長期にわたるものであり、調査結果のデータベース構築は勿論のことですが、「健康手帳」などの配布についても要望があり検討すべき課題かと思えます。 「健康手帳」について、委員の皆さんから、ご意見はありますでしょうか。	
		(意見)	
山下委員		(いくつかの意見がでたところですが、) ・「健康手帳」については、基本調査等の結果も踏まえて、そのあり方について検討をすることとします。	
		山下委員	(他に意見等あれば聴取) これで議事を終了いたします。